



Segmentation

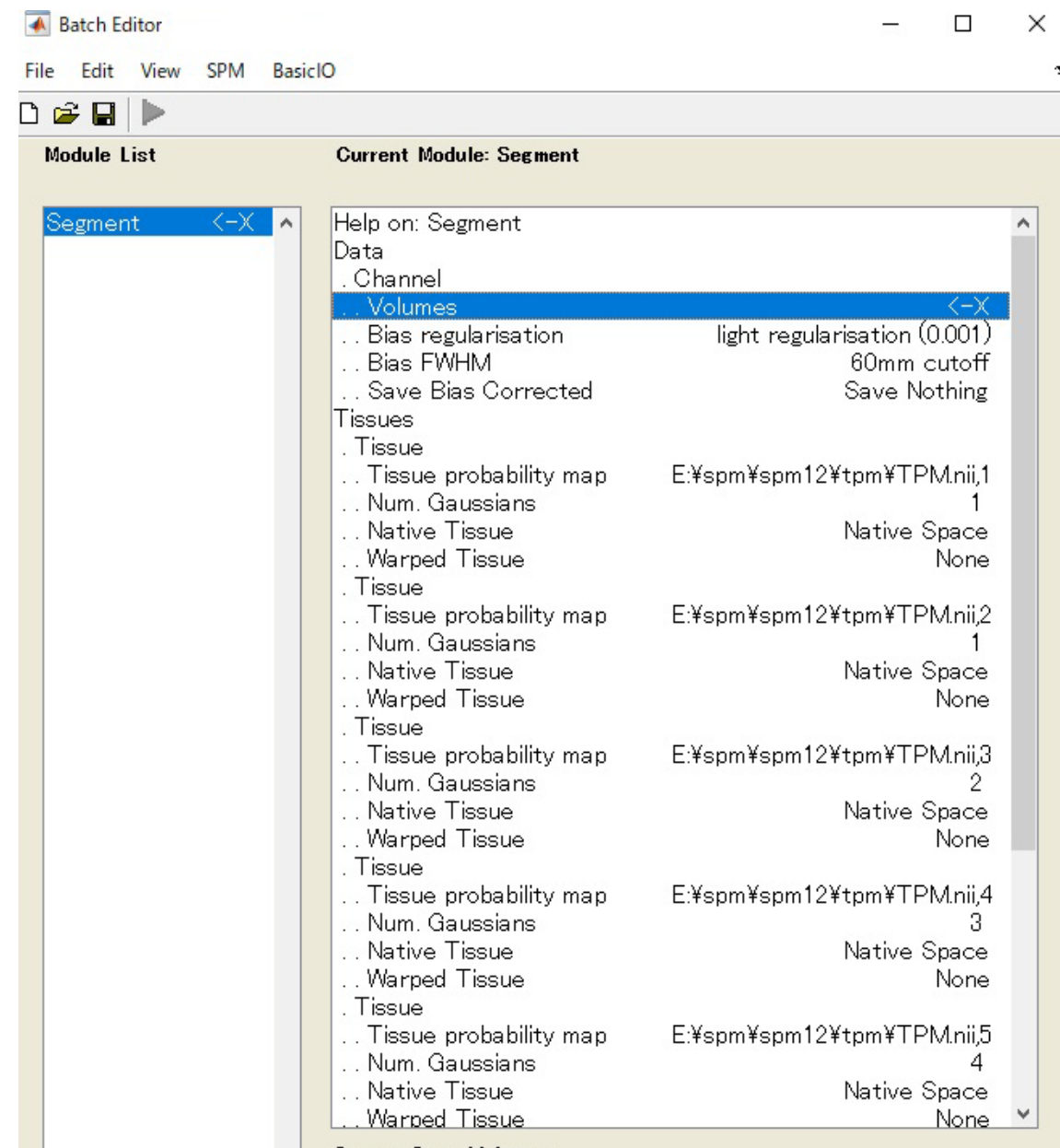
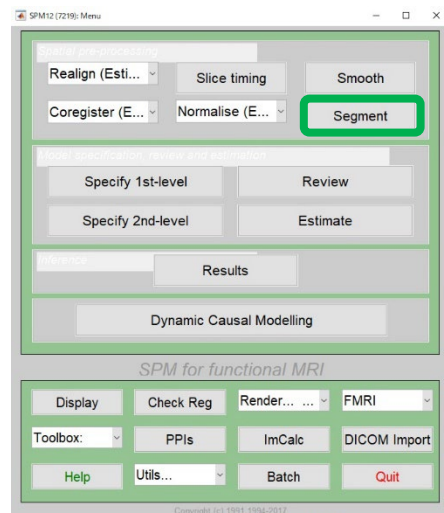
(やらない人もいる)

われわれの関心は主に脳の灰白質 (場合によっては白質)

頭部には髄液で満ちた脳室や硬膜、頭蓋骨など、関心外の構造もある

構造ごとに分けて関心のあるものだけ取り出すようにする

SegmentボタンでBatch Editorを開く

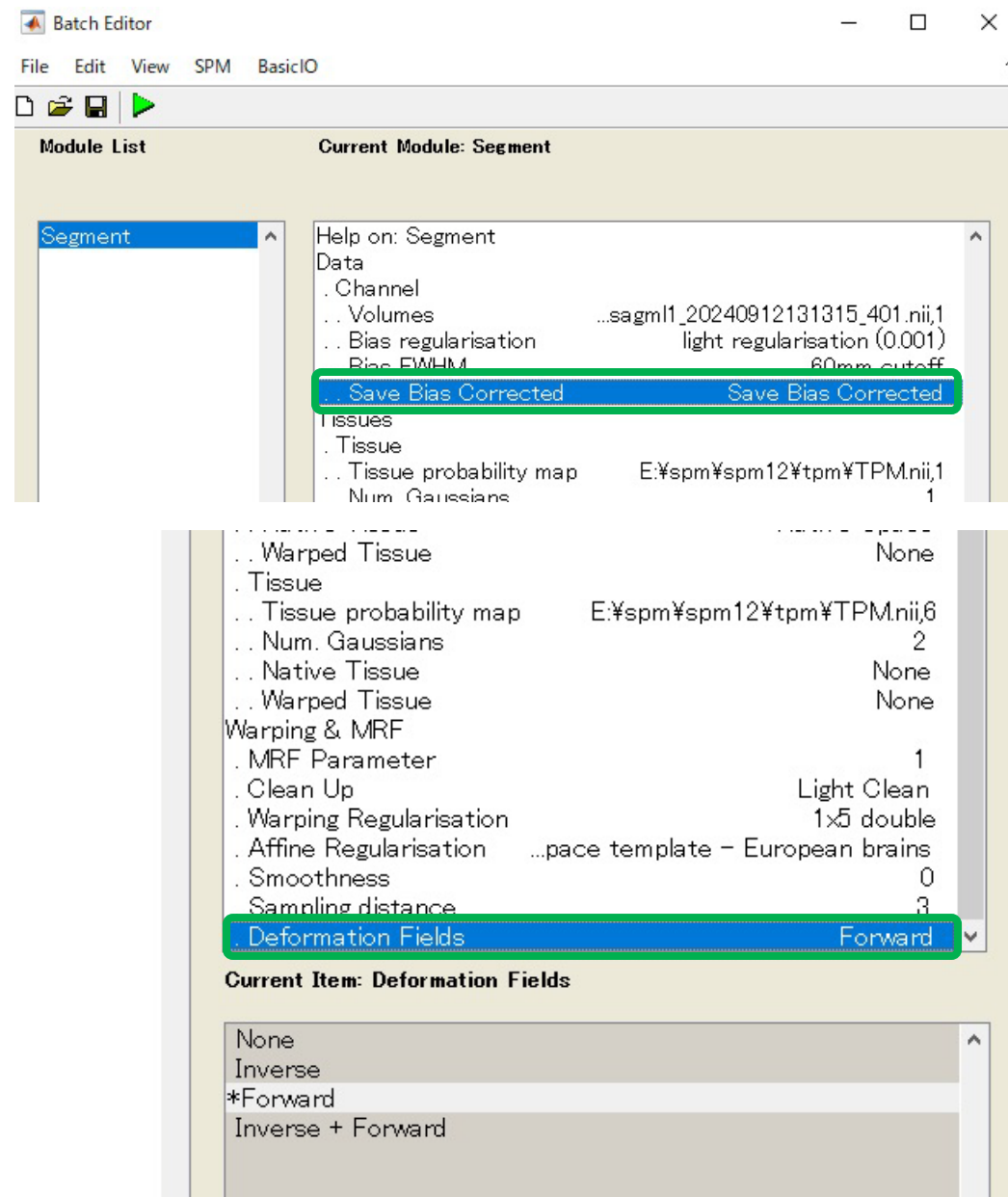


Volumesに構造画像を設定

Save Bias CorrectedをSave Bias Correctedに変更

Batch Editorメニューの一番下のDeformation FieldsをForwardに変更

実行してMATLABコマンドウィンドウにDoneと出るまで待つ



Segmentationが成功すれば、c1/c2/c3/c4/c5が先頭についた.niiが構造画像のあるフォルダ内に作成される

それぞれ組織ごとに分割された構造画像

先頭にy_のつく.niiが作成されていることを確認

ローカルディスク (E:) > ds102_raw > ds102_raw > ds102 > sub001 > anatomy				
名前	更新日時	種類	サイズ	
highres001_brain.nii	2024/05/12 19:19	ファイル フォルダー		
highres001_brain_mask.nii	2024/05/12 19:20	ファイル フォルダー		
c1highres001.nii	2024/05/12 23:50	NII ファイル	11,265 KB	
c2highres001.nii	2024/05/12 23:50	NII ファイル	11,265 KB	
c3highres001.nii	2024/05/12 23:50	NII ファイル	11,265 KB	
c4highres001.nii	2024/05/12 23:50	NII ファイル	11,265 KB	
c5highres001.nii	2024/05/12 23:50	NII ファイル	11,265 KB	
highres001.nii	2024/05/12 23:25	NII ファイル	22,531 KB	
highres001.nii.gz	2011/11/02 23:26	GZ ファイル	10,334 KB	
highres001_brain.nii.gz	2011/11/02 23:26	GZ ファイル	2,016 KB	
highres001_brain_mask.nii.gz	2011/11/02 23:26	GZ ファイル	129 KB	
highres001_seg8.mat	2024/05/12 23:49	MATLAB Data	5,157 KB	
mhighres001.nii	2024/05/12 23:49	NII ファイル	45,057 KB	
y_highres001.nii	2024/05/12 23:50	NII ファイル	24,879 KB	

問い合わせ

CogNAC事務局
cognac-office@grp.tohoku.ac.jp

作成・編集

応用認知神経科学センター・助教 田邊 亜澄
応用認知神経科学センター・学術研究員 大方 翔貴
応用認知神経科学センター・助教 DING Yi

